

## ジャッジ倫理規約

### 序文

The Cat Fanciers' Association, INC. (CFA)は、血統猫の登録、CFA クラブやショーやイベントの認可、血統猫の交配やショーへの出展という趣味の保護、そしてすべての猫の幸福を高めるために設立された非営利団体である。CFA ジャッジは CFA のショーにおいて、CFA のスタンダードと方針を用いて猫を評価するために任務に就く。CFA ジャッジは猫愛好家と大衆に対する CFA の特使である。CFA ジャッジは、公正で誠実かつ学術に基づいた審査の評判を保持する確固たる正直さと献身と倫理的な振る舞いを、具現化し投影しなければならない。すべての CFA ジャッジは、この規約の承認と彼らの責任の承認を、CFA ジャッジングプログラムにおいて彼らのライセンスを受け入れ維持することにより、その原理と義務を保持するために同意しなければならない。常識的には、ジャッジは倫理的問題が起こる状況を避けることができる。

### ジャッジの倫理規約

CFA ジャッジは、常に、彼らのジャッジとしての資格において、以下の行動規定に従うものとする。

1. CFA 憲章・規約・ショールール・ジャッジングプログラムルール(しかし、限定されない)を含むルールと規約にすべての点で従う。
2. CFA の特使として、リングの内外で実直・正直・勤勉・権能をもって振る舞う。
3. 彼らを仕事に従事させてくれたクラブ、自分の猫をジャッジの手にゆだねた出陳者、ジャッジに助言を与えるブリーダー、そして彼ら自身の猫に対する彼らの責任(しかし、限定されない)を含む彼らの義務を、全力を尽くして実行する。
4. 各ブリードのスタンダードとコンディションに基づいて、確固とした審査の決定を行うこと。各ブリードの受け入れられたスタンダードにしたがって、出陳された猫は厳密に公正に偏見なく評価する。
5. 継続的な教育に参加し、現行のスタンダードとルールを知っておくことで、ジャッジは出陳者が求めている教育的な見地に幾分か尽力できる。
6. 大衆・出陳者・ブリーダー・ジャッジ仲間・クラブメンバーに対し、責任のある、礼節のある、プロフェッショナルな態度で接する。
7. CFA スタッフ・CFA ボードメンバーまたは役員・クラブメンバー・出陳者・ブリー

ダー・CFA の活動に関係しているその他の人に対して、いかなる差別的・屈辱的な行為も従事させたり助長させてはならない。

8. 個人または第三者のもうけまたは金銭的利益のためではなく、常に CFA に最大の利益があるように振る舞う。CFA に対する利益を超えて、特定の個人の利益またはどのような第三者の利益のために入賞させたり入賞させるそぶりをみせることは避ける。

9. CFA に関係する事柄について、寄贈者に特別の待遇を提供するための直接的または非直接的な賄賂として、贈り物・心付け・動産、またはどのような個人からの物品を、懇願したり受け取らない。

10. ジャッジの任務を決して懇願してはならない。

11. 他の CFA ジャッジの仕事を行動や言葉で批判してはならない。ショーが行われている間、任務に就いている他のジャッジを含めて、誰にも以前審査した猫についての批判をしてはならない。

12. 例えば、出陳者が、彼らの雇い主または雇用人・親戚・家族の場合、不公平な利益の印象を与える可能性がある時、猫を彼らのリングに出さないように忠告する。

13. 助け合いと協調の精神をもって、CFA ジャッジングプログラムコミッティー・CFA 理事会・ジャッジ仲間・クラーク・スチュワード、そして特に彼らを雇ったクラブを敬い、ともに働く。

14. CFA の最低限のキャッテリースタンダードを超える模範的やり方で、猫に対する適切な世話と維持を提供する。

15. 猫に敬意を払い敬う。